

【松戸市意見】

「東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う住民の健康管理のあり方に関する専門家会議の中間取りまとめを踏まえた環境省における当面の施策の方向性(案)」に対する意見

- ・該当箇所： (4)リスクコミュニケーション事業の継続・充実
- ・意見内容： 個別相談や放射線に対するリスクコミュニケーションの取り組みに加えて、福島県以外で甲状腺がんへの不安から、小児に対する甲状腺検査を希望する住民に対し、国の責任において検査の体制を構築すべき。
- ・理由： 個別相談や放射線に対するリスクコミュニケーションの取り組みでは、不安が解消されない住民に対して、市町村が体制を構築するのではなく、国の責任において体制を構築すべきものと考えられるため。